

令和6年度 一般選抜前期日程【英語A】解答例

英語A解答例

1

- 問1 科学的に言って、習慣とは、かなり大まかに定義をすれば、特定の文脈や状況においてしばしば意識せずとも日常的になされる行動である。
- 問2 日常における人間の行動のうち40%ほどが習慣によるものである。
- 問3 認識してなされていた行動が習慣化され、無意識でされるようになること。
- 問4 頭の中で考える事柄よりも、環境のほうが人間の行動にしばしば影響を与える。

2

- 問1 1980年代の間、アメリカ人のビジネス思想家は、次の事実に関心をもつようになった。すなわち、日本の大企業の社員は（かならず）毎朝始業前に自分の机のそばで集団体操をするという事実。
- 問2 (i)集団体操が社員の会社への忠誠心の土台の一部であると考えられることと、(ii)その忠誠心により戦後の日本の自動車工業と電気工業の急速な発展を説明できるかもしれないということ。
- 問3 しかしながら、21世紀になって、集団体操の価値に疑問が生じた。日本企業が見舞われた一連の衝撃的な経済的出来事が生じた後に。
- 問4 集団体操をやめたことが正しかったか否かは未だはっきりせず、検討を要するという意見。ただし、集団体操のよい点のほうが考えられうる悪い点よりも重要だと考えている。

3

1. The recent development of manufacturing in Asia
2. Because they were thought to be indispensable for the economic recovery of Yokohama.
3. Because she will seek employment in Japan.
4. It has decreased.
5. The 1923 Great Kanto Earthquake.

4

- (1) Images on the TV screen, although seemingly just, objective, and neutral, are actually created through a cameraman's angle of observation.
- (2) TV viewers feel as if the one particular angle of observation were a reality. We have the illusion that we have the ability to share one particular way of observation.